

令和5年度「地域と学校の連携・協働体制構築事業」交付申請（実績報告）関係様式

都道府県名	32_島根県
市区町村名	322059_大田市
自治体区分	

●R5年度に本事業で重点的に取り組む課題に応じた目標等の設定様式

実施自治体名	課題の種類1	課題の種類2	課題の詳細	左記課題の解決のために本事業で取り組むこと	本事業で達成する目標（アウトカム）	目標の達成度を測る指標	現状の数値	単位	本年度の目標値	本年度の実績値	アウトカムの達成度に関する評価・分析（事業における成果、課題、改善点等）	目標等の公表先	
322059_大田市	①学校運営上の課題	社会に開かれた教育課程への対応	地域学校協働本部が5中学校区に設置されているが、学校と専任コーディネーターの連携・協働が著しく停滞している本部がある。	中学校区のネットワーク会を企画する社会教育コーディネーターや専任コーディネーター連絡会を定期的開催し、学校と地域の連携強化に努める。	各中学校区で、学校側と専任コーディネーターの情報・意識共有が図られ、専任コーディネーターの活動が活発になる。	各中学校区専任コーディネーターの年間平均活動時間	32	時間	48	27	2	ボランティア保険加入者数の状況から地域ボランティア数は増加しているが、専任コーディネーター個人の活動状況に大きな差がある。また、専任コーディネーターが高齢化しており、後任となる人材を発掘するのが困難となっている。	https://www.city.oda.lg.jp/ohda_city/city_organization/20/62/443/gakkousien2008/

※行が足りない場合は、非表示になっている行を再表示してください。